



ねずみっ子 だより

No. 3

遊びの中で
子供は育つ

ごっこ遊び

子供の大好きな遊びに、ごっこ遊びがあります。



「ママごと」が、核となって、身のまわりのさまざまな事柄が、子供の遊びの中に出現します。

女の子も男の子もママごとは大好きで、友達と一緒に料理を作りながら遊ぶ姿は、ほほえましいものです。ふとしたきっかけから、いろいろなごっこに発展していきますが、回転ずしごっこやバーベキューごっこなどは、近年の生活の様子そのまま現れているのではないのでしょうか。

ごっこは、このように身のまわりの出来ごとや日常生活を模倣して遊ぶもので、子供にとっては大切な活動です。

遊びの中で子供は自分のなりたい役になって、協力したり、責任を分担したりしながら、夢中になって遊びます。遊びの場面にとけ込み、空想を広げて遊ぶことも貴重な体験となり、その過程でたくさんの学習をします。

子供の時代にしかできない「ごっこ遊び」をしっかりと体験させたいものです。

ご家庭でも、遊びやお手伝いの中でごっこの要素をとり入れて、すすんで行動できる態度を育てましょう。

子供たちの国際化

国際社会の中で日本人は、重要な役割を荷っていくようになりました。今の子供たちが大人になった頃には、ますます世界の一員として活躍することになるでしょう。

そのためには、日本人としての生き方をしっかり身につけなければなりません。

- ・日本人としての生活習慣を身につける
- ・美しい日本語を身につける
- ・日本人の心を感じとる

このようなことについて、幼児期にしっかり基礎づくりをしなければなりません。

その方法として、勝愛幼稚園では

- ・日本に伝わる民話や物語りに親しみ豊かな心情を育む
- ・日本の伝統芸能に親しみ、日本的な情緒にふれる。
- ・さまざまな童謡に親しみ、歌の心や、やさしさを感じとる。

上記のように日本人としての心のふるさとを育みたいと、日々取り組んでいます。

英語の遊びを取り入れる



ゴールドコーストでサーシャ先生と

今年2月まで、勝愛幼稚園で英語の先生をしていたサーシャ先生は、現在オーストラリア・ゴールドコーストの大学教授としてご活躍中です。

サーシャ先生からの伝言

「勝愛幼稚園のみなさん、お元気ですか。お友達と仲良く遊んでいますか？ 私も国立グリフィッシュ大学の先生として、お仕事をしています。

勝愛幼稚園では、みんなと遊べてうれしかったし、とても良い経験になりました。

これからもジェーン先生と、英語でお話しながら、楽しく遊んでください。」

